

自主点検項目に係る不適切な事例

自主点検表の「2. 安全に関する設備の確実な備付け及び旅客・乗組員・貨物に関する安全対策の実施状況」に関し、自主点検項目に係る不適切な事例を以下に示しますので、自主点検を実施する際に参考にしてください。

自主点検項目		不適切な事例
重点点検事項 2	救命胴衣は容易かつ迅速に取り出すことができる場所に備え付けられているか。	<ul style="list-style-type: none"> 救命胴衣が、係員以外は立入禁止の場所（消防員装具格納庫、事務室内の地下等）に備え付けられている。  <p>救命胴衣が保管されていた場所（事務室内の地下）</p>
重点点検事項 2	消火器の消火剤が有効期間内であって、直ちに使用することができる場所に備え付けられているか。	<ul style="list-style-type: none"> 消火器の消火剤が有効期間を超えている。 消火器が経年劣化により錆を生じている。 